



問合せ先
第二管区海上保安本部 海洋情報部
海洋調査課長 森 弘和
電話 022-363-0111 (内線 2530)

平成27年6月19日
第二管区海上保安本部
午後3時発表

江名港、中之作港の水深測量成果について

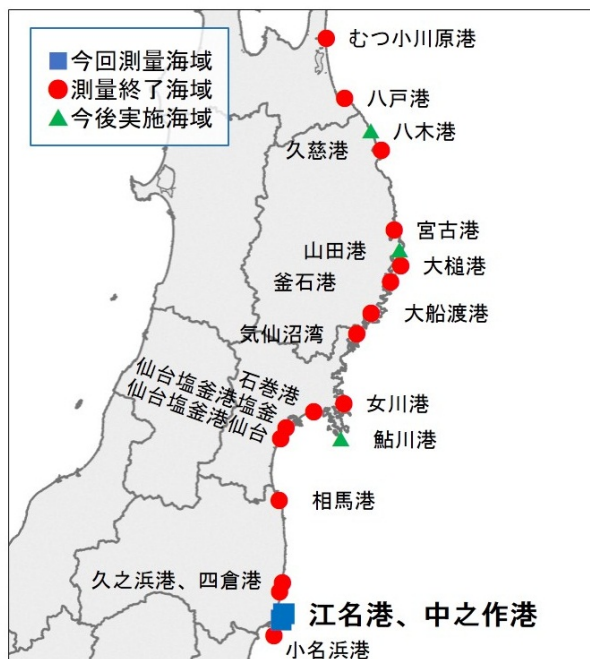
福島県の江名港、中之作港の水深測量が終了しました。
今回の水深測量により震災後に実施していた福島県内の港湾で水深測量が全て終了しました。

第二管区海上保安本部では、被災した港湾の早期復旧のため計画的に水深測量を行っています。

今回は5月21日から6月7日まで、測量船「天洋」(船長伊藤孝)により江名港及び中之作港の水深測量を実施しました。

調査の結果、港湾及び周辺の詳細な水深が明らかになり、海底の状況が詳しく分かりました。(別紙海底地形図参照)。

福島県内では、相馬港(平成24年12月終了)、小名浜港(平成26年3月終了)、四倉港、久之浜港(ともに平成26年11月終了)に続き実施したもので、今回の水深測量で福島県内の作業は全て終了しました。



震災対応の水深測量として、平成27年度末までに管内21海域が水深測量の対象となっておりますが、これまでに今回の2港を含め18海域の水深測量を終了しております。

今後、水深測量成果の解析を行い海図の最新維持を行います。

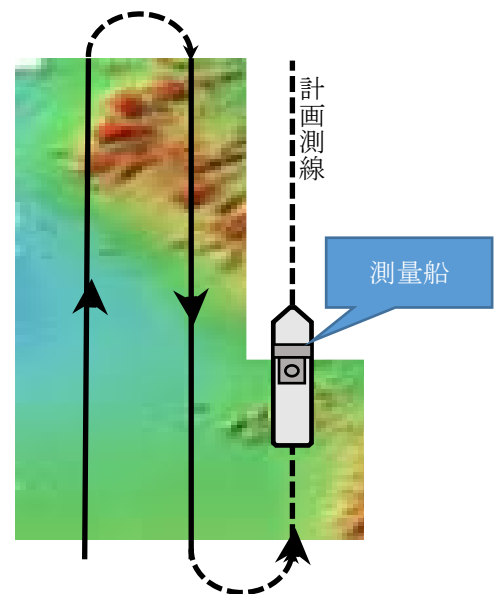
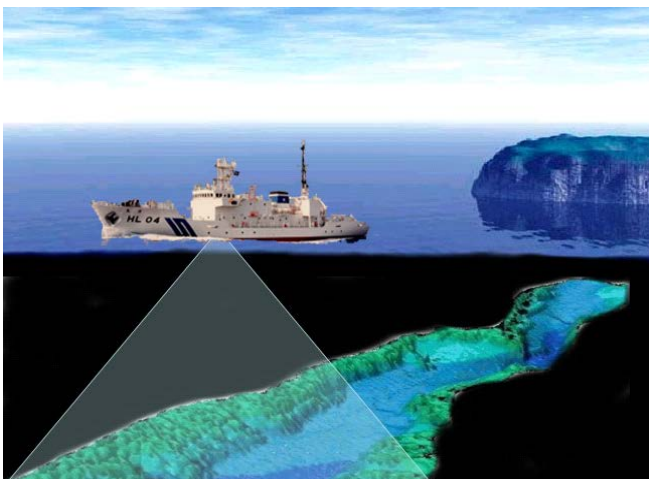
測量船「天洋」の概要



塩釜航路航行中の天洋

- ・ 総トン数 430 トン
- ・ 主要寸法 56.0×9.8×5.0m
(全長×巾×深さ)
- ・ 主要観測機器 マルチビーム測深機
投下式水深水温計
超音波流速計

水深測量の概要



測量船から海底に向けて広角に音波を出し、音波の往復時間と水中での音の速度から水深を計測します。

船の航跡に沿って水深の約3倍以上の幅で海底地形を明らかにすることができます。

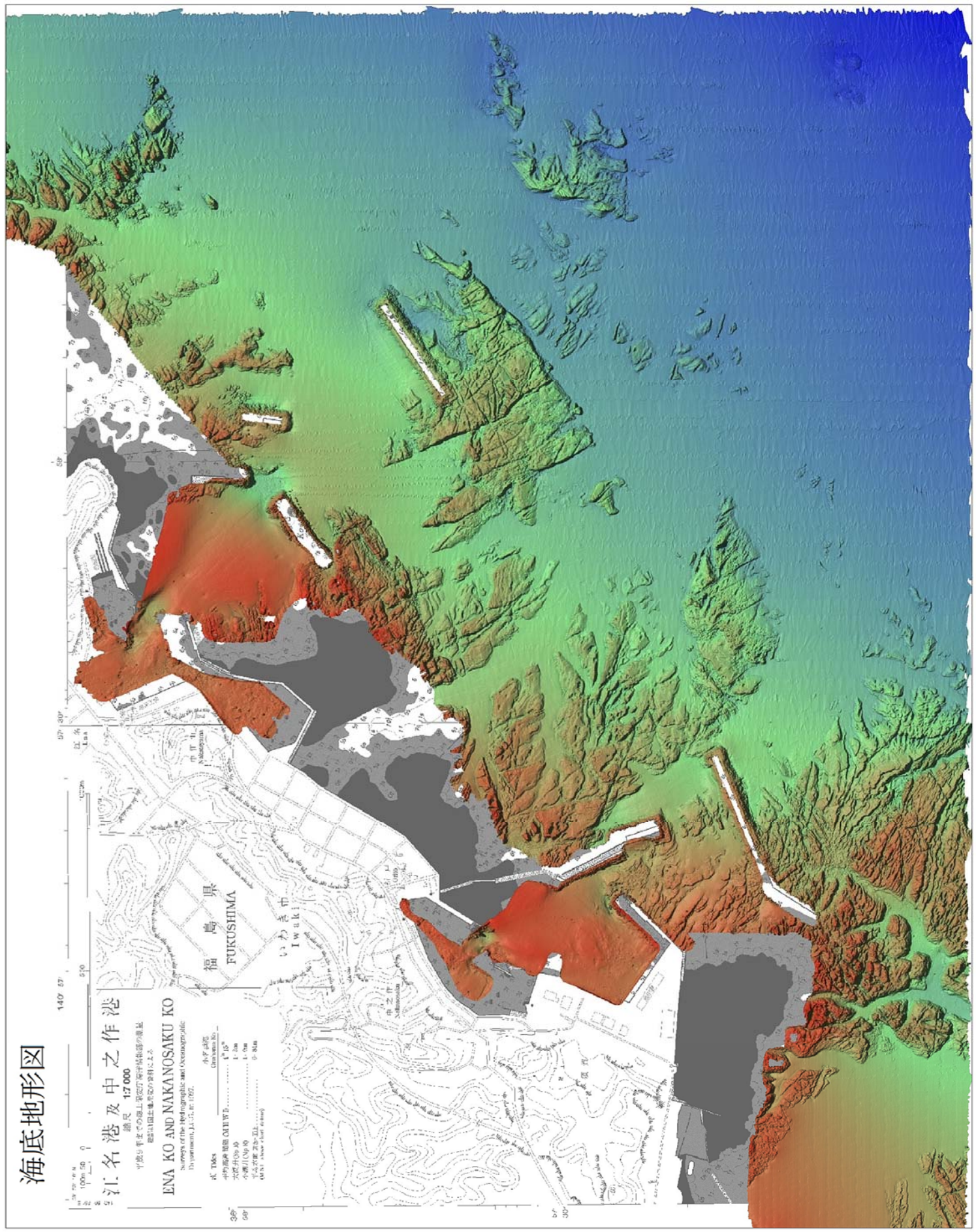
海底地形図

江名港及中之作港

縮尺 1:7,000
 中之作港までの海上測定行船計測所の測量
 総務省国土地理院の資料による
ENA KO AND NAKANOSAKU KO
 Surveys of the Hydrographic and Oceanographic
 Department, J.G.S., in 1887.

K TMS
 平均海深 401.7 m
 水深 100 m 以上
 小瀬川 (40 m)
 中之作川 (10 m)
 中之作川 (10 m)
 中之作川 (10 m)

福島県
FUKUSHIMA
 いわき市
Iwaki



航跡図

20 25 30 35
100° 50' 100° 00'

江名港及中之作港

形式 157 000
 平標高面より 7.0 メートル (低水位) の水深を基準とする
 物産ビル 測図院発行に基き
ENA KO AND NAKANOSAKU KO
 Survey of the Hydrographic and Geographical
 Department, J. C. 6032

- 30' 小松島 4 15'
- 30' 中之作島 1 30'
- 30' 江名島 1 30'
- 30' 中之作島 1 30'
- 30' 中之作島 1 30'
- 30' 中之作島 1 30'

福島県
FUKUSHIMA

いわき市
IWAKI

—— は測量艇の航跡です。

